

よこすか ECO通信

第37号(令和2年6月)

発行: 横須賀市・環境教育・環境学習ネットワーク会議

『6月5日は環境の日』 6月は環境月間です ～環境のために、できることから始めましょう!～

6月5日は環境の日です。これは、昭和47年6月5日からスウェーデンのストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。国連では、日本の提案を受けて6月5日を「世界環境デー」と定めています。日本では「環境基本法」で「環境の日」を定め、6月の1か月間を「環境月間」としています。

今年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、外出自粛要請により自宅で過ごす時間が多くなっています。そこで、改めて環境について考え行動するきっかけとするため、家の中でもできる『環境にやさしい行動』をできることから始めましょう。

【今日からやってみよう!自宅でする環境にやさしい行動!】

- ①お風呂には続けて入り、浴槽にはフタをしましょう。
- ②お風呂の残り湯を植物の水やりや打ち水に使いましょう。
- ③食器を洗うときは、給湯器のお湯の温度を低く設定しましょう。
- ④家電製品の主電源をこまめに切って、待機電力を節約しましょう。
- ⑤冷房は、無理のない範囲で適切な温度設定(28℃を目安)を心掛けましょう。



横須賀市令和2年度環境月間ポスター

環境トピックス

7月1日からレジ袋の有料化がスタート!!

プラスチック製買物袋(いわゆるレジ袋)やペットボトルなど、私たちの生活の一部となっている便利なプラスチックですが、ポイ捨てされたレジ袋などのプラスチックごみが海に流れ出し、海洋汚染など地球規模の環境問題になっています。私たちはプラスチックの過剰な使用を控えていく必要があります。

このような状況を踏まえ、令和2年7月1日から全国でレジ袋の有料化が始まります。普段、何気なく使っているレジ袋を有料化することで、それが本当に必要かを考え、ライフスタイルを見直すきっかけとすることを目的としています。みなさんも、レジ袋有料化をきっかけに普段の生活を見つめ直し、エコバッグを持って買物に行く、レジ袋を断る、また、ポイ捨てをしないなど、すぐにできることから始めましょう。

エコバッグを持って 街に出よう。



詳しくは、経済産業省HP (http://www.meti.go.jp/policy/recycle/plasticbag/plasticbag_top.html) をご覧ください。

2面は季節の自然図鑑(今回は「梅雨を彩る紫陽花(あじさい)」)を掲載しています。新型コロナウイルス感染症の影響により、各種講座やイベントが中止となっているため、「環境学習講座などのお知らせ」はお休みします。

☆横須賀市HPから「ECO通信」で検索。カラー版でご覧いただけます。

<https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/4110/k-gakusyu/ecotushin/ecotushin.html>



6月に入り、紫陽花(あじさい)が色づきはじめました。公園や庭でよく見る手毬状の紫陽花をよく見ると、小さな花が集まっていることがわかります。この小さな花は、それぞれ4枚の「花びら」をつけているように見えますが、これらは萼(がく)で、本来の花びら(花弁)はその中央につけます。このような花を装飾花(そうしょくか)といいます。

装飾花がたくさん集まって咲く紫陽花は、観賞用に広く栽培されていますが、その原種ガクアジサイが身近に生育していることをご存知でしょうか。ガクアジサイは、小さな花(普通花)が集まって咲き、その外側に数個の装飾花をつけます。装飾花によって花全体が縁どられる様子を「額」に見立てたことが、名前の由来となっています。

普通花は種子をつくって子孫を残す役割があり、装飾花は花粉を媒介するハチやアブの仲間にアピールする効果があると考えられています。

ガクアジサイ(アジサイ科アジサイ属)は、日本固有種で太平洋に面した関東~中部地方、伊豆・小笠原諸島に分布します。沿岸に近い林縁に生育し、横須賀では猿島や観音崎公園、馬堀自然教育園でも見ることができます。

ガクアジサイの他にも、横須賀にはヤマアジサイやタマアジサイといった野生のアジサイが分布しています。これらも普通花の外側に装飾花をつけています。

装飾花だけをつける紫陽花の他、最近は、野生のアジサイのように装飾花と普通花をもつ園芸品種も見かけるようになりました。お出かけの際は、いろいろな紫陽花を探してみたいはいかがでしょうか。

(横須賀市自然・人文博物館 山本 薫)



横須賀美術館近くの紫陽花



紫陽花の装飾花。中央に本来の「花びら」がある



ガクアジサイ



ヤマアジサイ



タマアジサイ



普通花をもつ紫陽花

博物館ぬりえ⁺(プラス)

ぬりえ作品大募集!!

応募期間：5月28日～8月29日

みんなの作品を博物館で展示!

博物館では、家でも博物館の展示や教材で楽しんでもらえるように「おうちで博物館」を実施しています。

その一つ博物館ぬりえ⁺(プラス)では、「博物館ぬりえ」でつくった作品を募集中です。詳しくは博物館のHPをご覧ください。



発行：横須賀市・環境教育・環境学習ネットワーク会議 協力：横須賀市自然・人文博物館
 (発行元) 〒238-8550 横須賀市小川町11番地 横須賀市環境政策部環境企画課
 TEL 046-822-8327 FAX 046-821-1523
 E-mail: ep-ep@city.yokosuka.kanagawa.jp

「環境教育・環境学習ネットワーク会議」とは、市民・事業者・学校・行政等のさまざまな主体が集まり、連携して市内全体の環境教育・環境学習の推進を図るための会議です。

